# News Release



# 株式会社 GSユアサ

# お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地 TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 https://www.gs-yuasa.com/jp

> 2019年12月2日 株式会社 GSユアサ

# 産業用リチウムイオン電池モジュール 「LIM50EL シリーズ」を販売開始

株式会社 GSユアサ(社長:村尾 修、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)は、産業用リチウムイオン電池モジュール「LIM50ELシリーズ」の販売を開始しました。

このたび発売した「LIM50EL シリーズ」は、従来の「LIM50EN シリーズ」の互換品でありながら、 材料を最適化することで寿命特性が大幅に向上しています。

性能面では従来品と比較して、サイクル運用\*\*1時には容量劣化を約50%に、バックアップ用途などのフロート運用\*\*2時には容量劣化を50%以下にすることに成功しました。これにより、頻繁に充放電が行われる用途や比較的温度が高い環境でも長期間ご使用いただくことが可能となりました。

機能面では、従来品と同様に外部への通信機能を備え、今までご使用いただいていた当社製蓄電池監視装置にも互換接続が可能となっています。

このように「LIM50EL シリーズ」は、従来品の機能的特長を受け継ぎながらも、高出力、さらなる長寿命、高い耐久性、環境性能を兼ね備えた上位互換モデルとなっており、機器の電動化からあらゆるインフラ設備の防災対応に貢献するだけでなく、今後の VPP<sup>\*3</sup> などの電力需給調整市場でも活躍します。

G S ユアサはこれからも、コア技術である蓄電池の技術革新にまい進すると共に、今後も豊富な実績と技術力で、蓄電池のリーディングカンパニーとして地球環境の保全に貢献していきます。

- ※1 サイクル運用とは、AGV などの動力用途など、蓄電池の充放電を繰り返し行う運用。
- ※2 フロート運用とは、停電時のバックアップ用途など、常時は蓄電池充電のみで非常時に蓄電池を使用する運用。
- ※3 VPPとは、Virtual Power Plantの略。点在する小規模発電、蓄電池などの電力設備と、

電力の需給調整を行うネットワークをまとめて制御をする次世代電力網のこと。

### 【特長】

## 1. 長寿命(25°Cにて)

サイクル寿命:11,000 サイクル

フロート寿命:15年(満充電待機15年後で容量保持率90%以上)

### 2. 高容量・高出力

容量:48.5Ah(0.2C)

最大充電電流:125A(2.5C) 最大放電電流:300A(6C)

## 3. 優れた耐久性

周囲温度範囲:充電\*\*4-20~45°C、放電-20~45°C

適合規格: JIS-E4031(耐震規定)

### 【製品概要】

モジュール品名	LIM50EL-8	LIM50EL-12
セル数	8	12
定格容量(Ah)	48.5	
公称電圧(V)	30.4	45.6
最大充放電電流(A)	充電:125(2.5C)、放電:300(6C)	
周囲温度範囲(°C)	充電 <sup>※4</sup> :-20~45、放電:-20~45	
質量(kg)	18.0	27.0
外形寸法(mm) (幅(W)×長さ(L)×高さ(H))	219 × 434.5 × 128	219×617×128

※4 モジュール温度によって充電電流は制限が必要です。

### 【写真】



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 産業電池電源事業部 事業企画本部 TEL 03-5402-5820

「この件に関する報道機関からのお問い合わせ先」

株式会社 G S ユアサ 広報・ I R室 TEL 075-312-1214